

## 2006年度 カシオ環境行動目標実績報告（参考資料）

	活動テーマ	目標	基準年 原単位値	目標年 目標原単位値	2006年度 実績原単位値	2006年度末までの実績	達成度 自己評価
--	-------	----	-------------	---------------	------------------	--------------	-------------

下段（）2005年度

### 製品に関する行動目標

1: 環境適合型製品	グリーン商品売上高比率の向上	2007年度までに売上高比率を70%にする	-	70%	70.5% (68%)	70.5%達成 (1年前倒して目標達成)	☆☆☆
	包装材の総使用量の削減	売上高原単位で2007年度に2000年比30%削減	2.76 (t/億円)	1.94 (t/億円)	2.08 (t/億円) (2.14)	23.7%削減	☆☆
2: 有害物質の使用廃止	全仕向けの製品に対し EU RoHS指令に相当する鉛・水銀・カドミウム・六価クロムの使用を廃止	2006年12月末までに使用廃止	-	-	-	使用廃止の完了 (但し一部特殊用途仕向け製品は除く)	☆☆☆

### 工場・事業所に関する行動目標

1: 省エネルギー (電力・燃料等)	CO2排出量の削減 (国内拠点)	実質生産高原単位で2010年度に2003年度比20%削減	0.23 (t・CO2/百万円)	0.18 (t・CO2/百万円)	0.23 (t・CO2/百万円) (0.24)	対基準年比横ばい 対前年比4.1%削減	●
	CO2排出量の削減 (海外拠点)	生産高原単位で2010年度に2004年度比10%削減	0.34 (t・CO2/百万円)	0.31 (t・CO2/百万円)	0.25 (t・CO2/百万円) (0.32)	26.5%削減 対前年比21.9%削減	☆☆☆
2: 温室効果ガス削減	CO2以外の温室効果ガス総排出量(CO2換算)を2000年排出量以下にする	2010年の総排出量を2000年実績 7,278 tCO2以下	7,278 (t・CO2)	7,278 (t・CO2)	20,446 (t・CO2) (18,714)	13,168 tCO2増加 対前年比1,732 tCO2増加	●
3: 省資源(水・紙)	水使用量の削減 (国内生産拠点)	実質生産高原単位で2008年度に2000年度比10%削減	0.0077 (千m3/百万円)	0.0069 (千m3/百万円)	0.0074 (千m3/百万円) (0.0075)	3.9%削減 対前年比1.3%削減	☆
	水使用量の削減 (海外生産拠点)	生産高原単位で2008年度に2004年度比5%削減	0.0039 (千m3/百万円)	0.0037 (千m3/百万円)	0.0034 (千m3/百万円) (0.0042)	12.8%削減 対前年比19.0%削減	☆☆☆
	紙使用量の削減 (国内拠点)	実質生産高原単位で2008年度に2003年度比30%削減	0.0020 (t/百万円)	0.0014 (t/百万円)	0.0019 (t/百万円) (0.0021)	5.0%削減 対前年比9.5%削減	☆☆
4: 廃棄物排出量	廃棄物発生量の削減 (国内拠点)	実質生産高原単位で2008年度に2000年度比40%削減	0.024 (t/百万円)	0.014 (t/百万円)	0.017 (t/百万円) (0.018)	29.1%削減 対前年比5.5%削減	☆☆
	廃棄物発生量の削減 (海外生産拠点)	生産高原単位で2008年度に2004年度比10%削減	0.012 (t/百万円)	0.011 (t/百万円)	0.009 (t/百万円) (0.011)	25%削減 対前年比18.1%削減	☆☆☆
5: VOC (揮発性有機化合物) の削減	VOC大気排出量の削減 (国内生産拠点)	2010年度に2000年度比30%削減	47 t	33 t	52 t (52 t)	52 tの排出量で悪化 対前年横ばい	●
6: 有害物質の 使用廃止	保管中のPCB含有機器を日本環境安全事業(株)のエリア別事業開始にあわせ無害化処理を行う (羽村及び八王子技術センター/甲府カシオ)	-2007年度に羽村及び八王子技術センター保管分無害化処理 -2008年度に甲府カシオ保管分無害化処理	-	-	-	羽村及び八王子技術センターのPCB含有機器は無害化処理のため事業者引渡し完了 ただし、JESCOの処理方針により低濃度のもののみ引渡し待ち	☆☆
7: PRTR法 対象化学物質の 排出量削減	対象化学物質の排出量削減 (国内生産拠点)	実質生産高原単位で2010年度に2003年度比10%削減	0.00011 (t/百万円)	0.00010 (t/百万円)	0.00005 (t/百万円) (0.00010)	54.5%削減 対前年比50%削減	☆☆☆
8: グリーン調達	グリーン部品回答率(調査対象部品に対する回収率)を100%とする (国内・海外拠点)	2006年度国内回答率100% 2006年度海外回答率100%	-	100%	100%	国内外共に 回答率100%達成	☆☆☆
9: グリーン購入	文具・事務用品・OA機器類のグリーン購入比率60%とする (国内拠点)	2007年度購入比率 件数ベース)60%	-	60%	63%	64.9%達成 (1年前倒して目標達成) 対前年比6.2%増加	☆☆☆
10: 物流温暖化対策	CO2発生量の削減 (国内物流)	国内売上高原単位で2007年度に2000年比50%削減	1.14 (t/億円)	0.57 (t/億円)	0.70 (t/億円) (0.71)	39%削減 対前年比1.4%削減	☆☆
	CO2発生量の削減 (国外物流)	海外売上高原単位で2007年度に2004年比5%削減	17.13 (t/億円)	16.27 (t/億円)	17.71 (t/億円) (16.61)	3.3%増加 対前年比6.7%増加	●

#### 達成度評価基準

① 目標値を達成しかつ、新たに高い目標値が設定された	☆☆☆☆
② 目標値を達成した	☆☆☆
③ 目標値は未達成だが、前年度よりは着実に改善された	☆☆
④ 目標値に向かって推進中であり、次年度以降に成果が見込まれる	☆
⑤ 基準値と同等か又は悪化している	●